



一般社団法人
東京都医療ソーシャルワーカー協会

研修ガイドブック



tokyo-msw.com

2026

新人研修

グループスーパービジョンA・B・C

スーパーバイザー養成研修

連続講座

目次

運営ルール／オンライン受講ルール／「成果編集」作成について	1
新人研修	2
グループスーパービジョンA	3
グループスーパービジョンB	4
グループスーパービジョンC	5
スーパーバイザー養成研修	6
連続講座	7
受講された方の感想	8
東京都医療ソーシャルワーカー協会 入会案内	9

申込方法

- ・ 東京都医療ソーシャルワーカー協会 ホームページ 研修申込欄からお手続き願います。
下記URLあるいは右QRコードからアクセスできます。
<https://www.tokyo-msw.com/kenshu.html>
- ・ 受講決定のご連絡は、メールまたは郵送にて通知申し上げます。



申込ルール

- ・ 有料研修の場合、申込締切後お申込みいただいた方へ振込用紙等を送付いたします。
- ・ 有料研修受講決定は、入金確認後となります。（期日に入金がない方はキャンセルと判断いたします。）
- ・ 納付の証として振込用紙控を保管願います。（受講料領収書は発行いたしません。）
- ・ 会員限定研修受講要件は会員会費（12,000円/年）全納です。（P9. 入会ご案内参照）
- ・ 会員限定研修申込と同時に新規入会手続を要する方は**入会手続き後に受講料**の納付用紙を送付いたします。
- ・ **受講料と年会費は、両方とも**ご入金をお願いいたします。
- ・ 入金後の受講料返金対応はいたしかねます。
- ・ グループスーパービジョンでは、年度ごと3講座の中から1講座の受講が可能です。
- ・ グループスーパービジョンでは、各講座間の申込者数偏り調整へのご協力をお願いすることがございます。

運営ルール

- ・ 自己研鑽にあたり、対人援助職として学ぶにふさわしい基本姿勢、場の秩序・環境の遵守にご尽力ください。
- ・ 欠席の場合 前日までにメールにて担当者（当協会教育部理事）へご連絡ください。（振替講義の対応はありません。）
- ・ 緊急時、研修中止の通知方法 交通事情、自然災害、感染症等の影響から緊急中止判断の際は、当協会ホームページ、トップページにて通知いたします。
- ・ 日程、講師、開催方法等に変更が生じる場合 事前通知いたします。
- ・ 受講に伴い生ずる交通・通信費等は例外なく、すべて自己負担です。

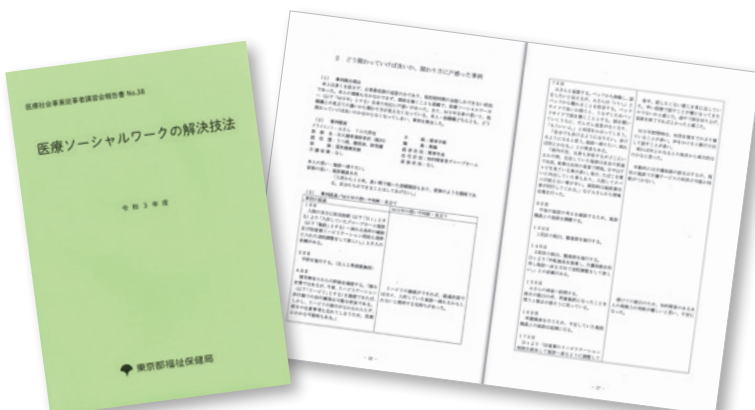
オンライン受講ルール

- ・ デバイスは、PC（一人1台）のご使用をお願いします。スマートフォンでは受講いただけません。
- ・ 研修時の画面には、No.と氏名を表示なさり、カメラは オンの状態を保ってください。
- ・ 研修中の離席は、あらかじめチャット機能を用い、担当者へ理由をお伝え願います。
- ・ ミーティングID・パスコードは他者との共有なきよう、管理、取扱い、流出防止にご留意ください。
- ・ 個室環境を確保できない際は、イヤホン+マイクをご使用願います。
- ・ 受講中は業務に関すること（他職員との会話等）は禁止とさせていただきます。
- ・ フリーWi-Fi 回線を利用した受講はお控えください。
- ・ 研修の録画・録音、SNS発信は禁止です。
- ・ データ通信料は自己負担です。

上記、運営及びオンライン受講ルールに反する際、受講をお断りすることがあります。

「成果編集」作成について（グループスーパービジョンA B C共通受講条件）

- ・ グループスーパービジョンA B Cは東京都受託事業です。
- ・ 受講された方は、研修成果報告書（指定の書式）を記載、次年度4月末までにご提出いただくこととなります。この報告は各年度ごとに冊子「医療ソーシャルワークの解決技法」にまとめられ、都庁都民情報ルームや図書館、各医療機関等に配布、公開されています。受講生は所属機関にスーパービジョンに使用する事例を東京都へ成果編集として報告書を提出し、出版することの承諾を必ず受けてください。
- ・ 初回の研修において、担当者（当協会教育部理事）から詳細をご説明します。



新人研修

受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員
対象	実務経験 3 年未満
受講料	15,000 円（東京都委託事業のため一部プログラム費用負担軽減あり）
会場	家庭クラブ会館 渋谷区代々木 3-20-6（新宿駅南口徒歩8分）
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 特別講義 16P、役割理解 4P、個別援助技術 4P
定員	50 名
申込期間	2026/5/1（金）～ 6/15（月） 申込締切
振込期限	2026/6/26（金）入会金および会費納入後、受講料（15,000 円）の振込をお願いします。 （申込締切後、受講料納付用紙を送付いたします。）

日時	時間	会場	講師	内容	講座構成
2026 7/3 （金）	19～21	家庭クラブ 会館	会長、教育部 小松 美智子先生 武蔵野大学客員教授 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会	オリエンテーション 自己紹介 グループワーク 新人研修で目指すもの	特別講義
7/17 （金）	19～21	家庭クラブ 会館	現任 MSW	先輩MSWからのお話	特別講義
8/1 （土）	9～ 16:30	家庭クラブ 会館	樋口 昌彦先生 至誠会第二病院 仲谷恵美子先生 森山記念病院	役割理解	役割理解
9/5 （土）	14～16	家庭クラブ 会館	八木 亜紀子先生 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター アアライ株式会社	相談援助職の記録の書き方	特別講義
10/2 （金）	19～21	家庭クラブ 会館	吉浦 輪先生 東洋大学福祉社会デザイン学部 社会福祉学科教授	ソーシャルワークにおける人間と生活の理解 - 自己理解と関わらせて -	特別講義
11/7 （土）	14～16	家庭クラブ 会館	山谷 佳子先生 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学	クライアントと向き合うこととは？ - サバイバーの方からの話に学ぶ -	特別講義
12/4 （金）	19～21	家庭クラブ 会館	藤平 輝明先生 研修講師・地域活動ボランティア 元東京医科大学病院 MSW	事例から考える社会保障制度	特別講義
2027 1/23 （土）	8:50～ 16:45	家庭クラブ 会館	会長、教育部 小松 美智子先生 武蔵野大学客員教授 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会	個別援助技術 修了式	個別援助 技術

講座構成

- ・ **特別講義**：多角的な領域と視点から、新人医療ソーシャルワーカー向けの基礎知識の習得を目指します。
- ・ **役割理解**：グループワークを通じ、所属する組織内での医療ソーシャルワーカーの役割、位置づけ、関係機関との連携・協働についての理解を深め、実践で活用出来る力を養います。
- ・ **個別援助技術**：自らの相談援助業務を振り返りつつ、相談者が抱える本当の問題を発見するための面接のあり方を学び、面接技術向上に役立つ気づきを得られるよう意図したグループワークを行います。

GSV-A グループスーパービジョンA

講師	取出 涼子 先生 医療法人社団 輝生会 ※ ¹		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 1～3 年未満		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	家庭クラブ会館 (新宿駅南口徒歩 8 分)		
日時	① 2026 6/18	⑥ 11/19	<div style="background-color: #f9a825; padding: 5px; border-radius: 10px;"> 第 3 木曜日 19:00～21:00 全回会場集合・対面形式 </div>
	② 7/16	⑦ 12/17	
	③ 8/20	⑧ 2027 1/21	
	④ 9/17	⑨ 2/18	
	⑤ 10/15	⑩ 3/18	
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
テキスト 参考文献	1. 「身体知と言語～対人援助技術を鍛える～」奥川幸子 2007 中央法規 相談援助を表す図を SV 内でご紹介します。 2. 「高齢者援助における相談面接の理論と実際」渡部律子 2011 医歯薬出版 (ソーシャルワーク援助プロセスを実践化するために私が最も助けられた本です。)		
申込期間	2026/5/1 (金)～ 6/10 (水) 先着順、未受講者優先		

講師より本講座のご案内

私は、新人 MSW の時から現在まで、スーパービジョンを受けながら現場で働き続けています。経験を積んでも実践に悩みはつきものです。スーパービジョンを受け、既に知っている知識や技術を実践に結びつけて見直すことで、自分の次の課題が見えたり自分で軌道修正ができるようになりました。スーパービジョンは業務に欠かせないものだと実感しています。特に、実務経験 1～3 年目の時代は、ソーシャルワークの原則や援助プロセスの原則に沿った実践の基礎固めの時期ですので、ぜひスーパービジョンを活用していただきたいと思います。

過去3年間のこの講座は参加者のみなさんが医療機関の多職種連携と地域完結型医療の仕組みの中で少しでも良い援助を行いたいと思う高い志に触れる貴重な時間でしたので、今年度も実践事例を通したグループスーパービジョンを行います。昨年度は、楽しく学べる、アセスメントの基盤となる情報収集のトレーニング、ストレングスの視点強化のトレーニングの手法も取り入れました。

なお、このグループスーパービジョンは正式にはグループスーパービジョン的コンサルテーションです。ここで事例に対して話し合われた内容を実践に活かす場合、組織の上司に報告し、組織の援助方針として採用されてからとすることは前提とすることをお願いします。

参考文献は、購入しなくても受講には影響しません。ただし自分のソーシャルワークの基礎となる教科書は、原則に立ち返ることができ、学生時代に読むのとは違う深い学びをもたらしますので、「私の一冊」は探し求めているとよいと思います。

※ 1: 上智大学文学部社会福祉学科卒業。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 (通信課程) 修了。人工透析専門サテライトクリニック、大学病院ソーシャルワーカーを経て2002年医療法人社団輝生会入職。初台リハビリテーション病院 SW 部門チーフ、法人 SWCM 部門統括、人財育成局部長等を経て現在初台リハビリテーション病院外来・通所ソーシャルワーカー / 同法人 SWCM 部門スーパーバイザー。社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、認定医療社会福祉士、認定社会福祉士 (医療分野)、奥川幸子先生スーパービジョン受講歴有り。

GSV-B グループスーパービジョンB

講師	高山 恵理子 先生 上智大学名誉教授・高山社会福祉士事務所 代表※ ²		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 3～5 年未満		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	としま区民センター (池袋駅東口徒歩 7 分)		
日時	① 2026 6/9 ② 7/14 ③ 8/4 ④ 9/8 ⑤ 10/13	⑥ 11/10 ⑦ 12/8 ⑧ 2027 1/12 ⑨ 2/9 ⑩ 3/9	第 2 火曜日 ※ 8 月のみ第 1 火曜日 19:00～21:00 全回会場集合・対面形式
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	あらかじめ指定するものではありません。初回自己紹介の際に、ご自身が拠り所としている 1 冊 をご紹介ください。 セッションの中で適宜文献を紹介いたします。		
申込期間	2026/5/1 (金)～6/1 (月) 先着順、未受講者優先		

講師より本講座のご案内

担当して 2 年目となります。このグループが対象とする実務経験 3 年・4 年目は、機関から求められる「役割」を果たせるようになる頃といえます。一方で、ソーシャルワーカーとしてこれだけののだろうかという疑問に思う事が出てきたり、もやもやすることが増えてくる時期なのではないでしょうか。SW としての基本的なスキルが身に着きつつあるなかで、SW としての「アイデンティティ」の観点から自身を振り返ることに焦点が当たる時期であるといえます。現場では、新任の SW に自身の実践を言語化して伝えることが求められる時期でもあります。このようなタイミングでは、実践における経験を実践現場から離れたグループという場の中で、メンバーと共に、あるいは理論に照らして振り返り考える経験が助けになります。本スーパービジョンでは、グループがこのような「振り返りの場」となることを目指します。

初回では、グループの進め方、自己紹介と職場の状況の紹介を行い、2 回目以降にメンバーの事例を用いたスーパービジョンを行います。各回 1 人のメンバーに事例を提示していただきます。

本研修においては、報告書作成を行います。事例提示の仕方等、作成過程においても必要に応じて相談しながら進めてまいります。

※ 2: 東海大学病院、松山リハビリテーション病院等でソーシャルワーカーとして 10 年の実践従事後、2000 年東京都立大学大学院博士課程単位取得満期退学。2000 年より立正大学、2005 年より上智大学にて、教育、研究に従事。2025 年定年退職。現在、地域で成年後見を中心に実践を行う。

GSV-C グループスーパービジョンC

講師	佐藤 俊一 先生 NPO 法人スピリチュアルケア研究会ちば理事長・日本ソーシャルワーク学会理事 ※3		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 5 年以上		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	としま区民センター (池袋駅東口徒歩 7 分)		
日時	① 2026 6/17 ② 7/15 ③ 8/19 ④ 9/16 ⑤ 10/21	⑥ 11/18 ⑦ 12/16 ⑧ 2027 1/20 ⑨ 2/17 ⑩ 3/17	第 3 水曜日 19:00 ~ 21:00 全回会場集合・対面形式
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	1. 「ケアを生み出す力～傾聴から対話の関係へ～」 佐藤俊一 2011 年 川島書店 2. 「スピリチュアリティを目覚めさせる - 均質化する社会を現象学から問う」 佐藤俊一 2020 年 川島書店		
事前課題	※参加を希望される方は参考文献 1. を準備され、事前に第 1 章「ケアを生み出す基礎とは」 を読んで一回目の研修へ参加してください。		
申込期間	2026/5/1 (金) ~ 6/9 (火) 先着順、未受講者優先		

講師より本講座のご案内

ソーシャルワーカーとして経験を積むことで、あなたは業務の幅が広がるキャリアに入っています。対クライアント支援だけでなく、後輩の育成、実習指導、地域のケア会議等に携わることもあるでしょう。それぞれの実践には、新たな学びが必要です。そのための準備ができていないかと不安を抱えているかもしれません。

ここで立ち止って確認してみましょう。ともに取り組む相手の呼び名は、クライアント、職員、実習生、他職種と異なりますが、どの実践においても共通しているのは、「対人へのかかわり」であるということです。したがって、これまでのあなたの人へのかかわりが基本となり、また問われることになります。全く別のことをするのではなく、これまでの実践とのつながりが意味をもつわけです。それを支えてくれるのは、対象領域別の専門知識だけでなく、ソーシャルワーカーとしての基礎となることの確認作業です。いわゆる入門編としての基礎ではなく、原点(radical)からの問いに答え続けることが求められます。終わりのない取り組みになるのですが、私は永遠に続く「基礎工事」と呼んでいます。総合力を身につけるには、とても効果的な学びになります。

具体的なことを示すと、基礎となることの一つは相手を理解することです。相手の理解に、すでに支援が表れています。例えば、よく言われる困難事例を取り上げてみましょう。多くの人が着目するのは、クライアント自身や取り巻く状況の特殊性です。他方で、忘れられているのは、あなたがどのような態度でかかわっているかということです。単に相手の問題ではなく、あなたとの関係において起こっていることがわかります。介入は、それ自体が相手に影響を与えているのです。支援者が異なれば、ちがう理解が生まれ、また展開も変わってくるでしょう。相手を理解するには、自分のかかわりを知ることが不可欠なことになります。

研修では、最初の数回で文献を使って、実践力を高めるために必要な基礎の学びを確認します。続いて、個々が事例を提出し、他のメンバーと一緒に事例に基づいたスーパービジョンを行います。問題への対応だけでなく、自分の人へのかかわりにおける課題を発見できるようになることがねらいです。人にかかわる力を高めるスーパービジョンに、奮ってご参加ください。

※ 3: 約 30 年にわたって、大学においてソーシャルワーカーを主として、対人援助職の人に関わる力を身につける教育と研究に従事。現在は退職して感性を磨き、実践力を向上させるための研修として、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、セラピスト、看護職などの対人支援多職種でのスーパービジョン、グループ臨床を行っている。現場の人たちの宝物である体験からの学びを尊重し、実践と理論の循環を大切にしている。

スーパーバイザー (Svr.) 養成研修

講師	福山 和女 先生 ルーテル学院大学名誉教授 ※4
内容	スーパーバイザー養成
受講要件	医療ソーシャルワーカー
対象	経験年数 2 年以上
受講料	会員 25,000 円 非会員 37,000 円
開催方法	Zoom オンライン
日時	① 2026 6/16 ⑤ 11/17 ② 7/21 ⑥ 12/15 ③ 9/15 ⑦ 2027 1/19 ④ 10/27 ⑧ 2/16
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 21 P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)
定員	20 名
参考文献	1.「ソーシャルワークのスーパービジョン」福山和女編著 2005 2.「統合的短期型ソーシャルワーク」福山和女・小原真知子監訳 2014
申込期間	2026/5/1 (金) ~ 6/8 (月) 先着順、未受講者優先
振込期限	2026/6/12 (金) 申込締切後、受講料納付用紙を送付いたします。

第3火曜日 ※10月のみ第4火曜日
19:00 ~ 21:00

本講座のご案内 — 講師より

本講座は受講者の業務遂行能力育成を目的としており、スーパービジョンにおける責任遂行機能はありません。受講者は「難しい」と叫び声を出しています。

この叫びは日ごろのソーシャルワーク業務の疑問・困難を抱えざるを得ない現場での業務事情からくるものです。しかし、皆さんはできうる限りの努力をして業務をなさっています。

決して受講者の皆さんが業務の軽視や、手抜きをしているからではありません。

この講座ではその専門性の高さを明らかにし、その活動の妥当性を見つけるための話し合いをします。

同僚・部下育成が課題となっていますが、それはスーパーバイザーである皆さんのやり方が問題なのではありません。むしろそのような社会事象が生じているのでスーパービジョンではその事象をうまく活用してソーシャルワーク実践の意義を深めていきましょう。

「さすがソーシャルワーカーさんですね」と言われたいものですね。

スーパービジョンの話し合いでは所属組織の課題も取り上げることになりますが、情報開示の件は十分に考慮して行います。秘密保持の原則を順守し、例えば「アメリカでは…」というように内容を加工し話し合います。これも専門家に求められる能力ですので、そのトレーニングもいたします。



※ 4 : 同志社大学大学院修士課程修了。UC バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士 (MPH)。Catholic University of America 大学院博士課程修了。社会福祉学博士 (DSW)。全国の医療・福祉専門家向けのスーパービジョン・コンサルテーション研修を展開する。

連続講座

申込期間前までにHPと会員の方には郵送物にて詳細ご案内予定。※企画調整中です。

講師	—
受講要件	医療ソーシャルワーカー
対象	医療ソーシャルワーカー
内容	企画調整中
受講料	—
開催方法	日程ごとに、会場集合もしくは、オンライン採用
日時	—
認定ポイント	—
定員	—
参考文献	—
申込期間	—
振込期限	—

HP 掲載の研修・講座のご案内

ガイドブックに掲載されていない研修・講座など随時当協会ホームページにアップしています。

公開講座



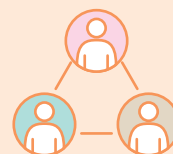
夜間講座



診療報酬改定説明会 等



他団体が開催する研修、講座等



| 受講された方の感想

新人研修

- ・他病院のMSWと交流や講義を受けることで、自身の業務や関わり方を客観的に振り返ることができました。1つの事例にグループ内で話し合うことで、自分が持っていない視点を知ることができました。また、職場に経験年数の近い相談員がいないため、新人同士で悩み事を共有することができる貴重な機会になりました。同じ1年目であっても抱えている悩みや課題、工夫している点がそれぞれ異なり、多くの気づきと学びを得ることができたため、今回の研修で得た学びを今後の実践に生かし、より良い支援が提供できるよう努めていきたいです。

グループスーパービジョン A

- ・患者様の情報からストレングスの視点を多角的に考えることができました。自分1人では気づかなかったような考え方が多くあったと感じました。
- ・初めてのブレインストーミング法を用いた事例検討でしたが、率直に「楽しい」と感じました。情報収集の面においても、ストレングスに着目するという面においても、自分では思いつかなかった考えを知ることができたことが学びになりました。

グループスーパービジョン B

- ・沢山の事例に触れることができ、まずはシンプルにとっても面白かった。働く病院の規模や地域性の差はあるが、同じくらいの経験年数である受講生の方々と一緒に悩んだりアドバイスをしあったりしながら意見交換をすることができて、みんな同じように悩んでいるんだなという少しの安心や自分を肯定する気持ちになれた。それと同時に、その中でもこんな方法で奮闘しながら日々対応しているんだなという刺激をもらった。またGSVの中で高山先生から投げかけられる質問・コメントによって、自分の中では浮かばなかった疑問や配慮すべきことに気が付くことができ自分のMSWとしての対応の引き出しが増えていくように感じた。

グループスーパービジョン C

- ・グループスーパービジョンを受ける度、多くの言葉が胸に刺さりました。自分自身でもなんとなく気付いていたことでも明確な言葉になって表現され、胸に刺さり自身の在り方を考えさせられました。ソーシャルワーカーとしての専門性はもちろん、人間としての生き方も学べたスーパービジョンでした。先生の「自分が揺れ動きながら学ぶ」という言葉の通り、まさに今、私自身が揺れ動き、葛藤している最中です。しかし、この悩みや葛藤こそが成長の糧であると捉え、先生やメンバーから学んだ視点をソーシャルワーカーとしての専門性、そして一人の人間としての生き方に活かしていきたいと考えています。

スーパーバイザー養成研修

- ・本講座は自身の実践がミクロに留まっていると感じているひと、メゾレベルで考えたいのにどうしてもミクロに陥る実践を自身で点検したいと悩んでいるSVrに是非受講をお勧めしたい。
- ・この講義を受ける前は“ソーシャルワーカーの専門性”や“メゾレベルのソーシャルワーク”といった視点で日常業務を捉えることができず「仕事を頑張ってるけどとても苦しい」と思いながら業務を行っていました。全講義を通しその苦しみには理由がある事を知り、また専門的業務として日々業務を捉えようとするようになり以前より苦しさはなくなったように思います。ソーシャルワーカーという専門家としてどのように目の前の課題に対応してゆくか、専門的業務を行う上でまだまだ勉強することがたくさんありますし、専門家として訓練してゆく必要があると考えています。私にとってとても貴重でとても大切なことを学ぶことができた8回の講義でした、福山先生、運営いただいた皆様本当にありがとうございました。

連続講座「価値が『あなた』に力を与える価値から理論、そしてアプローチへの旅」

- ・理論を築き上げてきた先人たちは、必ず自分自身の価値を持っている。信じるものがあるからこそ理論が生まれるのであり、ソーシャルワーカーには価値が必要だと改めて感じた。
- ・講義で聞いた「価値とは確信である」という言葉に、ハッとさせられた。どれだけ立派な正論も、自分自身の「腹落ち感」がなければ誰の心にも届かない。自分自身の価値を知るためには、語ることだと。自分の言葉で語り、想いをさらけ出すプロセスを経てこそ、曖昧だった思考は揺るぎない「確信」へと変わっていくと感じた。

東京都医療ソーシャルワーカー協会 入会ご案内

私たちは社会福祉の専門家として、医療機関や施設に勤務しながら、当協会に所属し活動しています。ぜひご賛同いただき協会事業へご参加くださいますようお願い申し上げます。

当協会は「医療社会事業の発展、会員の専門技術の向上、医療福祉の増進」に寄与する目的で設立された公益法人（一般社団法人）であり、定款に則り活動しています。

入会条件

〈定款第6条〉

会員として入会しようとするものは、入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を得なければならない。

〈定款第5条〉

- 1 正会員は、東京都内において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者、並びに理事会において適当と認められた者。
- 2 準会員は、東京都外において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者で、本会の目的に賛同する者。
- 3 賛助会員は本会の目的に賛同する者。

※賛助会員は、研修受講要件には含まれません。

年会費 入会金 3,000円

正会員 12,000円	東京都内において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者、並びに理事会において適当と認められた者
準会員 12,000円	東京都外において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者で、本会の目的に賛同する者
賛助 A 会員 (団体) 50,000円	定款上に定める賛助会員のうち団体・法人賛助会員
賛助 B 会員 12,000円	正会員の資格はないが、病院などの医療社会事業分野の施設、機関等で現職のMSWとして相談業務を行っている者で、養成機関もしくは教育機関において将来会員としての要件を満たすべく勉学中の者
賛助 C 会員 6,000円	医療社会事業分野における現役を定年等で退職したOB会員
賛助 D 会員 6,000円	社会福祉士又は精神保健福祉士、社会福祉主事の任用資格を取得すべく社会福祉系の学校に在籍中の学生会員とし、対象者は以下の者とする。 ・社会福祉4年生大学、および短期大学 ・社会福祉専門学校（通信過程を含む）
賛助 E 会員 (個人) 20,000円	定款上に定める賛助会員のうち個人賛助会員とし、1年ごと継続の是非を問う
賛助 F 会員 (団体) 30,000円	定款上に定める賛助会員（法人）のうちで、求人情報のホームページ掲載及び出版物への広告掲載のみを希望する会員

当協会の活動詳細につきましてはホームページをご確認ください。入会を希望される方は協会事務局へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

※公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会へのご参加も併せてご検討ください。

一般社団法人東京都医療ソーシャルワーカー協会 火～金（祝日を除く） 10:00～16:00
TEL 03-5944-8912 FAX 03-5344-9745
tokyo-msw@tokyo-msw.com

2026年度
研修ガイドブック

2026年4月1日発行



〒170-0005
東京都豊島区南大塚3丁目43-11
福祉財団ビル5階

TEL 03-5944-8912

FAX 03-5944-9745



tokyo-msw.com